災害などに備え

建築施設をパトロール

九月一日は「防災の日」でした。この日は、災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備するために設けられたものです。この日に関連して全国各地では、いろいろな行事がもたれました。

当市でも、先ごろの建築物防災指導週間（九月一日～七日）にちなみ、新津土木事務所と協力して「建築苦情処理相談所」の開設や、建築物の「公開パトロール」を行ないました。このパトロールは、風水害や火災などからの被害を防ぐため、旅館や飲食店など人が多く集まる場所を選び、防火構造かどうか、避難施設が整備されているか――などの点検を行なったもので、市内の五か所を見て回りました。そして、改善してもらいたい施設には、いろいろと注意もうながしました。

なお、防火施設などの改善には、国の融資制度もあります。土木事務所か市の建設課または消防署あて問い合わせてください。

十月一日現在で住宅の「国勢調査」

調査票の記入にご協力ください

十月一日には、全国いっせいに第六回「住宅統計調査」が行なわれます。

この調査は「住宅の国勢調査」とも呼ばれる大規模な調査で、住宅関係施策のための基本統計をつくって、それぞれの都市、地域の現状を浮き彫りにするものです。

この調査では、みなさんがたの住宅について――

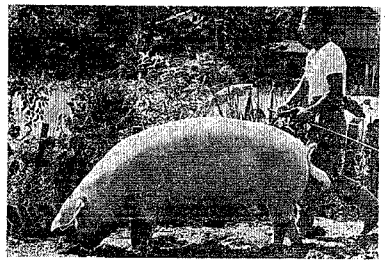
▽…その構造や広さ、設備、持ち家・借家の別、家賃・間代、建てかえ、増築、敷地、世帯などについての構成、居住室の使用状況を。

▽収入または世帯主についてその年齢、従業上の地位、通勤時間、住居の移動などを。

▽住宅環境については、日照時間、排水施設、隣接道路の状況などをおききすることになります。

その結果、都市やその周辺の狭小過密居住、高家賃、遠距離通勤などの住宅問題の実態を明らかにする資料が得られ、これによって、住宅事情の現状を分析しながら、将来の住宅建設や地域計画、それに生活環境の改善、都市再開発などがはかられることになります。

この調査の対象となる世帯は、全国の世帯の七分の一にあたる四百四十万世帯で、対象となったお宅には、今月の下旬から調査員がお伺いして調査票の記入をお願いしますので、よろしくご協力をお願いいたします。



ガンバレ"トン嬢"

小柳さん（西島）飼育の種豚

―北陸四県畜産共進会に出品―

西島の小柳惣蔵さんが飼育するトン嬢（市畜産センターで生産された種豚）が、近く福井県で開かれる北陸四県畜産共進会に、県の代表豚として出品されることになりました。

この共進会は、北陸地方（新潟・富山・石川・福井）の畜産と家畜改良をはかるため、四年ごとに会場持ち回りで開かれ、各県からのよりぬきの優良豚が、国の審査基準に合わせて体格や繁殖能力、産肉性などを競い合うものです。

県の代表豚となった小柳さん宅のトン嬢は、県内多数の種豚の中から「最優良豚」として折り紙をつけられ選ばれたもので、共進会での上位入賞の期待ももたれ、近づく出品を前にいま小柳さんは、トン嬢の管理やら運動に一生懸命汗を流しています。

市民のみなさんもトン嬢に応援してあげてください

水道工事は早めに発注を

水道局では、ビニール製資材などの不足のため、その建築資材を入手することがなかなかむずかしく、これが原因で工事の遅れを招いて困っています。

このため、材料の早期発注や納品業者の督励、水道資材の確保を政府に陳情するなど手をつくしておりますが、当分の間好転する見込みは薄く下水道や舗装工事に関連する水道工事が、若干予定より遅れている現況です。

したがって、みなさんのお宅での工事用材料も例外ではありませんので、家の新築や増改築の計画をおもちのかたは、あらかじめ公認工事店に水道工事の申し込みをして、家が完成しても水道がはいらない――こんなことにならないよう、早めに発注を心がけておいてください。

お金を貸します
＊ご希望の方は今すぐ(3)―0358番へ
＊保証人不用・サラリーマン優遇
＊返済方法は月賦ですから非常に便利です
←金沢町　宮脇酒造　大阪医院　大橋→
自転車　大蔵　森川医院　小出医院
㈱大蔵
☆新津営業所　新町1丁目12-15・TEL(30358)
☆本社　三条市一の木戸1484・TEL(02563-2-2507)

男の服　スラックス・スラックス
いつちだ　本町2　TEL 2-0648
毎週木曜日休ませていただきます

▶声援に応える"チビッ子"たち

市立保育所で合同運動会

9月1日の日曜日、市立保育所の合同運動会が、今年も一小グラウンドを会場に開かれました。

ハトポッポ体操で始まった恒例の運動会。そろいの運動着に、保育所ごと色分けされた帽子姿の子どもたちは、この日のために習い覚えた遊戯や歌を堂々と披露して、お父さんやお母さんの声援に応えました。

また、ボール遊びや子守り競争といった「親子競技」には、子どもたちと父兄とがいっしょになって楽しむ保育所ならではのほほえましい光景が見られ、ふだん甘えん坊のチビッ子たちは大よろこび。市長も応援にかけつけて、グラウンドいっぱいにくりひろげられた楽しい競技に、多忙な日程も忘れ最後まで観戦していました。

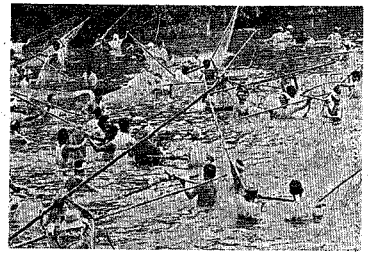
▼伝統生きづく古津の「鯉とり競争」

大正年間から受け継がれているという名物の「古津の鯉とり競争」―今年は、広大寺裏の堤で大ぜいの参加者・応援をまじえ行なわれました。

地元青年会が主催する伝統あるこの鯉とり競争は、3メートル以上もある扇アミで、大物鯉の捕獲を1時間余りの時間で競い合うもので、一昨年は、テレビでも全国に紹介されました。

この日、ピストルを合図に"大漁の戦果"求めて一斉にスタートした参加者たちは、総勢500人余。全身水につかりながらの大奮闘。「入った…入った」とあちこちで景気づけ。チビッ子も負けじと浅瀬で探り合う――素朴な伝統が生きづいていました。

今年は、2・2キロの"大物"をいとめた朝日の小林健さんが、見事一等をかちとりました。



補導ルームの窓

子どもの世界に近づいて

補導員　岩田英子

無心に遊ぶ小学生。何台も続いて走るサイクリングの中学生。バイクの音も高らかに突っ走る高校生。あるいは、秋葉山、ボーリング場、衣料品店、本屋、新潟往復の車内などで、青少年を見かけるたびに私は思う。

この子たちは家を出るとき「どこへ行ってくる」と告げてきただろうか。そして帰ってから「何をしてきた」と報告しているだろうか……。

その両方が云えれば心配はないのだが……。

過日、長男が新潟へ友だちと「ロミオとジュリエット」の映画を見に行って来た。帰ってから、内容の説明をかなり詳しく話してくれたが、その後、私はその抱き合わせ（フレンド）に興味を持ち、友だちを誘って見に行った。

果して大人の私でもかなりと思う程の性を扱ったものだった。更に驚いたのは、あまり広くない映画館に一ぱいの客は中学、高校生で、大人は私たち二人を含めて四人だった。

私は何か子どもの世界に近づいた満足感のような気持ちで何人かの母親にその内容を話した。

最近少年非行が話題になっているその理由として、社会環境もあるが、何といっても家庭のしつけで防がなければならないと強く感じている。

それには親子が、もっと距離を近づけて何でも話し合うことだと思う。親はもっと自分の子どもを知ることである。そして親子の相互理解こそ、非行を防ぐ唯一の道ではないだろうか。

私は家の子どもたちのみにとどまらず、よその子どもさんからも「おばさん、遊びにきたよ」「相談にのってね」とたよられる補導員になりたいと思っている。

若い者は、話し合って納得がいけば、とても素直に行動し、心を開いてくれる良さを持っている。しかし反面、善悪を正しく判断し、行動するまでに至らない未成年でもある。そこをわきまえて、きびしさを内に含んだ愛のむちで励ましていきたいと考えている。

（主婦・本町四）

青少年の相談は
補導ルームへ
記念公会堂三階
二―〇二二八

無心に砂遊びをしている子どもたちとこれを見守る補導員のみなさん（左はしが岩田さん）

イルケン　建設業者登録店　法定防火工事登録店・一級職業訓練指導員
建　鈴木表具店
新津市本町3丁目こせん橋下（神社側）
TEL (02502) 2―1986
開店二十五周年記念に付き四十八年度中粗品進呈致して居ります。
店主